

安心な老いを迎えるための第1回特別講座

◆平成21年度豊田市共働事業市民講座

# 高齢者を地域で支えるとは

～すごい！介護・地域福祉の先進地を知ろう

土

5/16

実践報告 10:30～12:30

座談会 13:30～15:30

## 介護施設の超フロ

こぶし園園長 小山剛さん  
(新潟県長岡市)



## かスマ地域づくりびと

すずの会代表 鈴木恵子さん  
(神奈川県川崎市)



詳しくは裏面を見てね

- ◆場 所 豊田市福祉センター 小ホール
- ◆定 員 100名(先着順)
- ◆対 象 「老後」が気になる一般市民
- ◆参加費 300円(当講座のみ受講の場合)

申込方法・問合せ先は裏面をご覧ください

主催：「高齢者を地域で支えるネットワークをつくろう」実行委員会  
(ゆずりはの会、豊田市高齢福祉課、豊田市社会福祉協議会)

★ゆずりはの会が平成20年度に豊田市と共働で市民講座を開催することを提案し、実施にいたしました。

市民講座



あなたの老後 は大丈夫★

～豊田はどうなっているの？高齢者の福祉～

の第1回特別講座です

## 【実践報告の講師紹介】

### 小山剛さん

#### (高齢者総合ケアセンターこぶし園園長)

新潟県長岡市で、小中学校区程度の限定した地域全体を、サポートセンター(小規模多機能型居宅介護)を中心とした老人ホームとみなして、サービスを展開。地域内に365日デイサービス、3食365日配食サービス、24時間365日ケアサービス、訪問看護などを担当するサポートセンターを設置しています。

定額制の24時間・365日連続するケアサービスと医療が提供される事から、住民は自宅での暮らしを継続できる、そうした地域を長岡市の中に次々と整備しています。ユニークな彼の言。「特別養護老人ホームは、地震災害の時の避難所のようなもので、一日も早く自宅に戻ってもらう」

こぶし園のHP <http://www.kobushien.com/>

### 鈴木恵子さん

#### (ボランティアグループすずの会代表)

両親4人の面倒をみた彼女の「花の30代」は家族への献身に費やされました。

この壮絶な時代を乗り越えた経験とその思いが「すずの会」に受け継がれています。普通の主婦が主体の協力会員は、60名で、高齢者・障害者・子育て中の親子・ニートなど、ほぼすべての人を対象として支援しています。相談を受けたら直ちに行動に移して解決してゆくことから、皆の信頼を得ています。ユニークな活動の例。支援が必要な人の中には大勢の人がいる所に顔を出すのが苦手な人がいます。そこで、ボランティアが自宅を会場に提供したり、支援が必要な人の自宅にまで出向いて、簡単な出張デイサービスを行っています。

すずの会のHP <http://suzunokai.com/>

### ●申込み・問合せ

「高齢者を地域で支えるネットワーク」事務局  
申込みは、氏名・住所・電話等を  
下記事務局の電話、FAX、Eメールへ

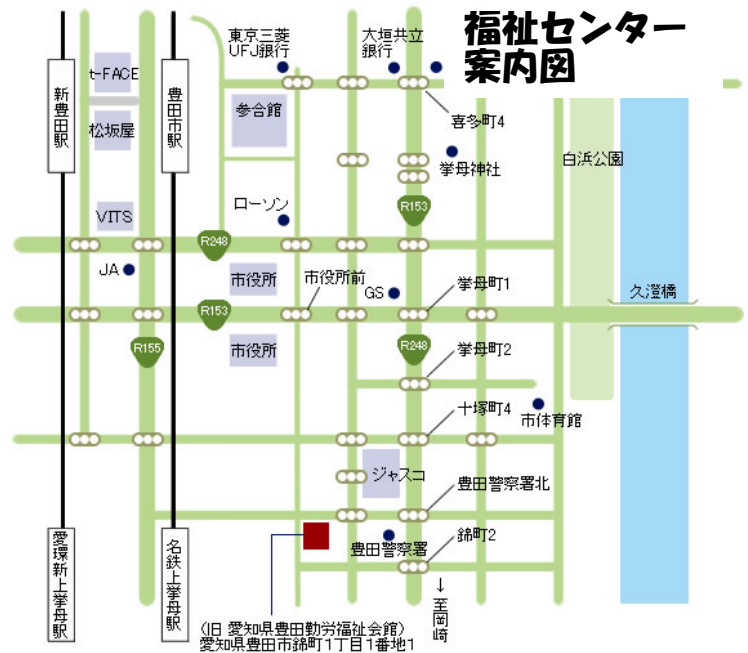
○電話/FAXとも

**0565-35-7182(竹内宅)**

○Eメール [yuzuriha\\_kai@yahoo.co.jp](mailto:yuzuriha_kai@yahoo.co.jp)

★申込みの受付は

4/20(月) 午前10時より



### 申込用紙

「高齢者を地域で支えるネットワーク」事務局行  
FAX:0565-35-7182/Eメール: [yuzuriha\\_kai@yahoo.co.jp](mailto:yuzuriha_kai@yahoo.co.jp)

ふりがな ご氏名	住所 性別: 男・女	〒
電話	FAX	
希望される講座に○をおつけください		
<b>午前：実践報告</b>		<b>午後：座談会</b>

※いただいた個人情報は適切に管理し、市民講座事業にのみに使用いたします。